講演会 「子どもたちの未来のために」

第１回　「コンゴ民主共和国
貧困、飢え、病気との闘いの中で」

講師： シスター・中村　寛子

日時： 3 月 21 日（土）　14:00～16:00

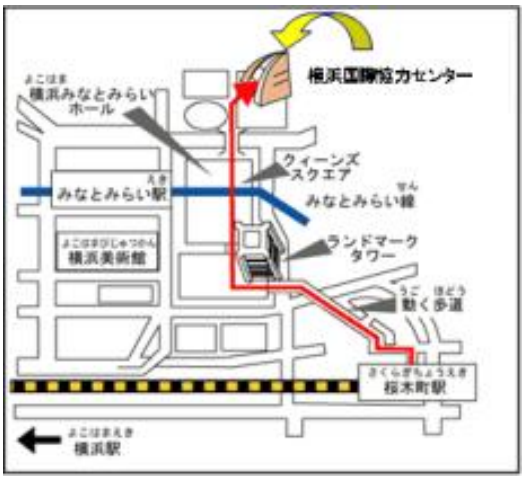
場所： パシフィコ横浜. 横浜国際協力センター. 5 階 共用会議室

参加費： 無料　直接会場にお出で下さい

（国際協力センターの入り口から会場への案内表示を設置します）

講師： シスター・中村　寛子　プロフィール

マリアの宣教者フランシスコ修道会のシスターで、日本の病院で勤務の後、志願し、1978 年（昭和 53 年）アンゴラに派遣された。 アンゴラから 800 キロも離れたカコーロという辺地で、子どもたちや女性に裁縫を教えた後、1983 年に反政府軍に人質として捕らえられ、その後解放。1987 年からザイール（現：コンゴ民主共和国）西部ボマで肢体不自由児、知的障害児のための小学校や職業訓練所、1991 年からはキサンガニの大司教区会計・志願院で尽力するなど、内戦や略奪、エボラ出血熱のような風土病の脅威にさらされる中でその国の人と一体になり、生死を共にしながら26 年間にわたり活動を続けられた。 現在は日本に帰国、活動を続けられている。

主催： WFP 応援団

人はまず食べなければ生きつづけることはできません。有り余るほどの食糧があり、毎日大量の食べ残しを捨てている地域がある一方では命をつなぐ食べ物に事欠く人々が大勢います。世界の死亡原因の第 1 位は、癌やその他の疾患ではなく、「飢え」です。WFP 国連世界食糧計画は、飢餓のない世界を目指して活動する国連の食糧支援機関です。WFP 応援団は、WFP の活動理念に賛同した横浜の市民が、「WFP の活動を多くの人に紹介し、 支援の輪を広げる」ことを目的に、 1997 年に発足したボランティア団体です。応援団では「子どもたちの未来のために」と題して各方面の講師の講演会を予定しています。